⑨ 高齢者インフルエンザ予防接種費用を一部助成します

予防接種法に基づき、65 歳以上の方にインフルエンザの予防接種を実施しています。インフルエンザの予防接種は、発病、重症化予防に効果があるとされています。希望される方は、次の期間内に接種してください。

実施期限 平成 31 年 1 月 31 日（木）

対象 市内に住民登録のある方で、次のいずれかの要件を満たす方

- ・ 65 歳以上の方（接種日現在）
- ・ 60～64 歳で、心臓、じん臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障がいがある方（身体障害 1 級程度）

助成額 1,500 円（1 回のみ）※接種費用は医療機関によって異なります

※生活保護世帯の方は、自己負担が免除となりますので生活保護受給証明書を医療機関に持参してください。

実施方法 ○市内医療機関で接種を希望する場合

- ・ 医療機関に予約をしてください。
- ・ 健康保険証を持参し、医療機関備え付けの高齢者インフルエンザ予防接種予診票を記入し、接種してください。
- ・ 差額分を医療機関の窓口でお支払いください。

○市外医療機関で接種を希望する場合

- ・ 保健センターに高齢者インフルエンザ予防接種予診票を申請してください。
- ・ 医療機関に予約をしてください。
- ・ 高齢者インフルエンザ予防接種予診票と健康保険証を医療機関へ持参し、接種してください。
- ・ 差額分を医療機関の窓口にお支払いください。

問 保健センター TEL 0296-77-9145

⑩ 要介護（要支援）認定を受けている方は税控除が受けられる場合があります

納税者本人または扶養親族の方が所得税法および地方税法上の障害者に該当する場合は、一定額の所得控除を受けることができます。

65 歳以上で要介護（要支援）認定を受けている方は、障害者手帳などが交付されていなくても、障がい者と同程度であると福祉事務局長が認定する場合は、障害者控除の対象となります。

この場合、障害者控除対象者認定証が必要になりますので、認定証が必要な方は、次へ申請して事前にご用意ください。

対象 65 歳以上で、介護保険の要介護（要支援）認定を受けている方

※主治医意見書で心身の状態を確認します。

必要なもの 対象者の印鑑

申請方法 窓口へ直接お申し込みください。

申請期限 12 月 28 日（金）

申請場所 高齢福祉課、各支所福祉課

※期限後も申請を受け付けますが、確定申告に間に合わない恐れがありますのでご注意ください。

※認定された方には認定証を、該当しなかった方には非該当通知書を、申請日の翌日以降に交付します。

※平成 22 年以降に認定証を交付された方は、本年以降も有効に使用できますので、申請の必要がありません。ただし、心身の状態が変わった場合は再申請の必要があります。

申・問 高齢福祉課（内線 171）、笠間支所福祉課（内線 72133）、岩間支所福祉課（内線 73172）
税の控除：税務課（内線 113）